

## 第20回

## 日本母性看護学会学術集会



埼玉県立大学 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820

鈴木 幸子 <sup>埼玉県立大学</sup> 保健医療福祉学部 教授

## ウィメンズヘルスを支える 多職種連携の実践

リプロダクティブ・ヘルス&ライツと 生殖補助医療の近未来

盤(順天堂大学医学部附属浦安病院) 菊地

転換期に立つ母性看護学

特別講演 つながる コミュニケーションスキル 三遊亭 楽生 (落語家)

教育講演1 生涯を通じた『女性のうつ』の予防と対応

**鈴木** 利人(順天堂大学医学部附属越谷病院)

教育講演2 虐待予防の取り組み -子どもシェルター 大倉 浩(弁護士、NPO子どもセンター・ピッピ)

快適な生活のためにからだを鍛える -骨盤底筋・姿勢・バランス

山本 綾子 (甲南女子大学)

●シンポジウム1:思春期・青年期のウィメンズヘルス

●シンポジウム2:妊娠期から子育て期にわたる

切れ目のない支援

●セミナー: 周産期の糖代謝異常の考え方と対応

本セミナーは助産実践能力習熟段階 (クリニカルラダー) レベルⅢ フィジカルアセスメント (代謝) の認証申請に必要な研修の承認を 得ています

ランチョンセミナー

一般演題

ナーシングサイエンスカフェ(高校生対象)

公開講座

本学術集会は助産実践能力習熟段階(クリニカル ラダー)レベルⅢの認証申請に必要な研修(学術 集会参加) に該当します

●事務局連絡先

埼玉県立大学内 事務局長:大月 恵理子 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820 TEL/FAX 048-973-4175 E-Mail: rh-spu@spu.ac.jp

共催: 公立大学法人 埼玉県立大学

事前参加登録

2018年 5月 25 日 金 迄

http://bosei20.umin.jp/